



ORBIC North America 現代奴隷法に関する声明

はじめに

Orbic は、自社およびサプライチェーンにおける奴隷労働や人身取引などの労働搾取が発生しないことを確保する取組みをしています。自社は安定したサプライチェーンを保つため、常に製品の調達方法を管理するための方針と手順の改善に取り組んでいます。現時点では、自社やサプライチェーン内で現代奴隷法に関連した報告はありません。

グループ構造と事業について

Orbic North America LLC は、グローバルな総合メーカーであり、タブレット PC、スマートフォン、携帯電話、ノート PC、モバイル Wi-Fi ルーター、ルーター、ウェアブル端末、クラウドサービスなどの製品を提供しています。ニューヨーク州ロングアイランドのベイショアに本社を置き、プエルトリコ、インド、台湾、中国、オーストラリア、日本、ドイツにも拠点があります。

サプライチェーンについて

当社は内部で管理される集中購買を行っており、複数の国で 1000 社以上のサプライヤーと取引しています。当社はサプライチェーン内の潜在的なリスクを予防できるよう努めています。

当社の方針

Orbic North America LLC には、現代奴隷制や人身売買の労働搾取のリスクを最小限に抑え、関連する懸念事項の報告を促すためのさまざまな方針があります。以下はその一部を記載したものです。

- 安定した調達方針。サプライヤーの綿密な選定に加えて、当社は現代奴隷制の活動や傾向に焦点を当てたアンケート調査を実施しています。このアンケート調査は、提供されるサービスの性質に応じたリスクに基づいたものです。
- サプライヤーは、自社のサプライチェーン内での現代奴隷制のリスクを特定するための取り組み・経過についての報告が義務付けられています。これにより、サプライチェーンはサプライチェーン内での現代奴隷制の潜在的なリスクをより正確に把握することが可能になります。
- 当社は、現代奴隷に関する法令の遵守を標準利用規約や契約に明確な要件として記載し、導入しています。
- 調達取引先のリスクに関するプログラムとポリシーは、以下のものを含めた調達取引先リスクを策定および管理しています。
 - 調達取引先のリスクの特定方法
 - 調達取引先のリスクを軽減方法
 - 調達取引先のリスクの監査方法
 - 通報の窓口



- Orbic North America LLC の行動規範は、当社の社風の重要な部分であり、同社が最高の倫理的・職業的基準に従って事業を行い、それらの基準に反する行為を許容しないことを明確にしています。社員は誠実さ、正直さ、お互いへの尊重をもって行動することが期待されています。
- 「スピーク・アップ・ポリシー」は、Orbic North America LLC 行動規範の重要な部分であり、職場におけるお互いへの尊重と開放性の文化を重視しています。Orbic は、社員や取引先に現代奴隷や人身売買などの通報を奨励しています。

研修

社員全員およびサプライチェーンで潜在的に現代奴隷法違反の高いリスクを抱える可能性がある従業員に対して、入社時現代奴隷法研修を実施しています。入社時研修では、通報の窓口についての情報が提供されます。社員は、サプライチェーン内に現代奴隷が存在する可能性について通報・報告するよう奨励されています。